(財)財務会計基準機構会員 JASDAQ

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名　株式会社 アイビー化粧品　　上場取引所　JQ
コード番号　4918　URL　http://www.ivy.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）白銀　浩二
問合せ先責任者（役職名）執行役員　管理グループ担当　（氏名）中山　聖仁　TEL 03-3568-5151
四半期報告書提出予定日　平成21年11月13日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,623	△4.6	354	56.7	343	58.2	190	80.3
21年3月期第2四半期	2,750	―	226	―	216	―	105	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	8.78	―
21年3月期第2四半期	4.87	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	5,964	2,854	47.8	131.42
21年3月期	5,666	2,880	50.8	132.64

（参考）自己資本　22年3月期第2四半期　2,854百万円　21年3月期　2,880百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
22年3月期	―	0.00			
22年3月期（予想）			―	5.00	5.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	1.8	335	204.8	315	247.5	150	―	6.91

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	25,520,000株	21年3月期	25,520,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,802,400株	21年3月期	3,801,200株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	21,718,228株	21年3月期第2四半期	21,720,571株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年11月11日に公表いたしました連結業績予想は、修正しておりません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国など海外経済の回復を背景に輸出や生産の持ち直しが続きました。しかしながら、雇用や設備の過剰感は解消されておらず、雇用・所得環境への不安を背景に国内個人消費は低迷したまま推移しました。また、失業率の上昇も続き、新型インフルエンザの感染拡大等により、先行き不透明感が拭えない状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度の向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」をともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

具体的には、動員・増員・増客という基本の仕事を着実に行うとともに、「アイビーファン10万人づくり」をスローガンに、新たなお客様との出会いの場を作る「Love フェスタ」の推進、当社の理念研修である「ＳＡ研修」の開催などを積極的に行い、販売員の増員を行いました。

しかしながら、当第２四半期連結累計期間においては、美容液「リンクルローション」が健闘したものの、基幹スキンケア製品やメークアップ製品などで苦戦が続き、売上高は前年同四半期と比較し減収で推移しました。一方、グループ全体で販売費及び一般管理費の削減を行った結果、営業利益、経常利益、四半期純利益とも、前年同四半期と比較し増益となりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高2,623,511千円（前年同四半期比4.6％減）、営業利益354,383千円（前年同四半期比56.7％増）、経常利益343,032千円（前年同四半期比58.2％増）、四半期純利益190,621千円（前年同四半期比80.3％増）となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

（１）資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,915,084千円（前連結会計年度末は3,350,177千円）となり、前連結会計年度末に比べ564,906千円増加しました。これは主に現金及び預金が273,667千円減少したものの、受取手形及び売掛金が806,619千円増加したことによるものであります。

（固定資産）

当第２四半期連結会計期間末における固定資産の残高は2,045,712千円（前連結会計年度末は2,310,981千円）となり、前連結会計年度末に比べ265,269千円減少しました。これは主に差入保証金が177,715千円減少したことによるものであります。

（繰延資産）

当第２四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は4,144千円（前連結会計年度末は5,526千円）となり、前連結会計年度末に比べ1,381千円減少しました。これは社債発行費が1,381千円減少したことによるものであります。

（流動負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,991,337千円となり（前連結会計年度末は1,608,321千円）となり、前連結会計年度末に比べ383,015千円増加しました。これは主に短期借入金が100,000千円、未払法人税等が142,807千円、未払金が79,160千円増加したことによるものであります。

（固定負債）

当第２四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,119,487千円（前連結会計年度末は1,177,640千円）となり、前連結会計年度末に比べ58,152千円減少しました。これは主に社債が15,000千円、退職給付引当金が27,157千円減少したことによるものであります。なお、役員退職慰労引当金が117,706千円減少し、未払役員退職慰労金が112,398千円増加しております。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,854,116千円（前連結会計年度末は2,880,723千円）となり、前連結会計年度末に比べ26,607千円減少しました。これは主に当第２四半期連結累計期間の四半期純利益が190,621千円計上されたものの、剰余金の配当が217,188千円計上されたことによるものであります。この結果、自己資本比率は、47.8％（前連結会計年度末は50.8％）となりました。

（２）キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益の計上、差入保証金の回収による収入、短期借入金の純増、減価償却費等があるものの、売上債権の増加、配当金の支払等により、前連結会計年度末に比べ273,667千円減少し、当第２四半期連結会計期間末には1,088,045千円となりました。

また当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は308,596千円（前年同四半期比116,531千円増）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益341,438千円、減価償却費86,490千円、未払金の増加額75,482千円等があるものの、売上債権の増加額806,619千円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は178,551千円（前年同四半期は70,083千円の使用）となりました。

これは主に差入保証金の回収による収入178,039千円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は143,597千円（前年同四半期比15,554千円減）となりました。

これは主に短期借入金の純増額100,000千円等があるものの、配当金の支払額215,557千円等があったことによるものであります。

３．連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、消費低迷の影響により、厳しい環境が続くと見込んでおります。そのような状況も鑑み、グループ全体で販売費及び一般管理費の節減に努め、経営努力を引き続き行ってまいります。また、厳しい状況は続くものの、美白スキンケアシリーズ「ブランクレエ」（医薬部外品）の販売も見込め、平成21年11月11日付けの「業績予想の修正に関するお知らせ」に公表いたしました予想を達成することができると見込んでおります。

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

重要な引当金の計上基準

返品廃棄損失引当金

従来、製品の返品後の廃棄に伴う損失は廃棄した年度の特別損失として処理しておりましたが、前連結会計年度より、販売した年度において過去の返品廃棄実績額等に返品可能性を勘案して算定した返品廃棄損失見込額を返品廃棄損失引当金として計上することとしました。

この変更は、販売した年度に将来の返品後の廃棄損失を引当計上することで、期間損益計算をより適正に行うためであります。

なお、前第２四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合に比べて、損益に与える影響はありません。

（追加情報）

役員退職慰労引当金

従来、当社は役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、平成21年４月28日開催の取締役会において、平成21年３月31日付で役員退職慰労金制度を廃止することを決議しております。前連結会計年度において、一部支給しない役員退職慰労金については役員退職慰労引当金戻入額49,161千円を計上しております。平成21年６月29日開催の第34期定時株主総会において、当該廃止日までの在任期間に対応する役員退職慰労金を各役員に減額打切り支給することを決議しております。

また、子会社は役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、平成21年６月29日開催の第３期定時株主総会において、役員退職慰労金制度を廃止し、当該廃止日（平成21年６月29日）までの在任期間に対応する役員退職慰労金を各役員に減額打切り支給することを決議しております。

これに伴い、役員退職慰労金制度廃止までの在任期間に対応する未払役員退職慰労金相当額の内、5,308千円を当第２四半期連結累計期間において支給し、112,398千円を当第２四半期連結会計期間末において固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、前第２四半期連結累計期間は、役員退職慰労金制度廃止後の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ3,200千円少なく計上されております。

５．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,138,045	1,411,712
受取手形及び売掛金	1,902,022	1,095,403
商品及び製品	484,906	495,505
仕掛品	19,231	15,911
原材料及び貯蔵品	189,819	205,296
その他	219,704	157,893
貸倒引当金	△38,646	△31,545
流動資産合計	3,915,084	3,350,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	579,981	606,702
土地	521,190	521,190
その他（純額）	172,849	182,756
有形固定資産合計	1,274,021	1,310,648
無形固定資産	105,346	127,371
投資その他の資産		
差入保証金	405,507	583,223
その他	325,602	345,128
貸倒引当金	△64,765	△55,389
投資その他の資産合計	666,344	872,961
固定資産合計	2,045,712	2,310,981
繰延資産		
社債発行費	4,144	5,526
繰延資産合計	4,144	5,526
資産合計	5,964,941	5,666,685

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,302	307,710
短期借入金	900,000	800,000
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
未払法人税等	180,250	37,443
賞与引当金	103,734	99,793
返品廃棄損失引当金	11,206	12,000
その他	416,843	321,374
流動負債合計	1,991,337	1,608,321
固定負債		
社債	865,000	880,000
退職給付引当金	101,795	128,952
役員退職慰労引当金	－	117,706
その他	152,692	50,981
固定負債合計	1,119,487	1,177,640
負債合計	3,110,825	2,785,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,078,006	3,104,573
自己株式	△1,259,614	△1,259,446
株主資本合計	2,966,392	2,993,126
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	658	531
土地再評価差額金	△112,934	△112,934
評価・換算差額等合計	△112,275	△112,403
純資産合計	2,854,116	2,880,723
負債純資産合計	5,964,941	5,666,685

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	2,750,436	2,623,511
売上原価	594,464	598,281
売上総利益	2,155,972	2,025,230
販売費及び一般管理費	1,929,786	1,670,846
営業利益	226,185	354,383
営業外収益		
受取利息	2,489	2,340
受取配当金	154	130
受取賃貸料	21,681	22,406
雑収入	14,452	11,292
営業外収益合計	38,778	36,169
営業外費用		
支払利息	11,461	11,154
賃貸収入原価	26,012	29,454
雑損失	10,629	6,911
営業外費用合計	48,103	47,520
経常利益	216,860	343,032
特別損失		
固定資産除売却損	14,066	－
減損損失	－	1,593
特別損失合計	14,066	1,593
税金等調整前四半期純利益	202,794	341,438
法人税、住民税及び事業税	130,029	174,680
法人税等調整額	△32,973	△23,863
法人税等合計	97,055	150,817
四半期純利益	105,739	190,621

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	202,794	341,438
減価償却費	120,790	86,490
退職給付引当金の増減額（△は減少）	10,494	△27,157
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,200	△117,706
賞与引当金の増減額（△は減少）	15,390	3,940
貸倒引当金の増減額（△は減少）	33,559	16,475
受取利息及び受取配当金	△2,644	△2,470
支払利息	11,461	11,154
為替差損益（△は益）	△15	25
有形固定資産除売却損益（△は益）	14,066	144
売上債権の増減額（△は増加）	△580,257	△806,619
たな卸資産の増減額（△は増加）	75,678	22,755
仕入債務の増減額（△は減少）	△79,554	41,591
未払金の増減額（△は減少）	17,275	75,482
未払役員退職慰労金の増減額（△は減少）	－	112,398
その他	7,328	△24,561
小計	△150,431	△266,617
利息及び配当金の受取額	2,553	2,591
利息の支払額	△12,610	△11,102
法人税等の支払額	△31,576	△33,467
営業活動によるキャッシュ・フロー	△192,064	△308,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,816	△3,269
有形固定資産の売却による収入	692	－
無形固定資産の取得による支出	△20,784	△3,308
貸付けによる支出	△26,150	－
貸付金の回収による収入	5,070	7,346
差入保証金の差入による支出	△9,813	△256
差入保証金の回収による収入	9,718	178,039
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,083	178,551
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	100,000	100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△27,280	△12,871
社債の償還による支出	△15,000	△15,000
自己株式の取得による支出	△156	△168
配当金の支払額	△216,715	△215,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159,152	△143,597
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	△25
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△421,284	△273,667
現金及び現金同等物の期首残高	1,163,862	1,361,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	742,578	1,088,045

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）及び当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）及び当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）及び当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

６．生産、受注及び販売の状況

（１）生産実績

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、生産実績の事業の種類別セグメントの情報の記載は省略しております。

前第２四半期連結累計期間及び当第２四半期連結累計期間の化粧品部門の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）		増減	
	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	増減率（％）
スキンケア	1,954,946	90.2	2,203,865	86.9	248,918	12.7
メークアップ	132,473	6.1	210,774	8.3	78,301	59.1
ヘアケア	69,164	3.2	84,079	3.3	14,915	21.6
その他	10,602	0.5	37,376	1.5	26,774	252.5
アイビー化粧品計	2,167,186	100.0	2,536,096	100.0	368,909	17.0
アイプラティナ	－	－	－	－	－	－
合計	2,167,186	100.0	2,536,096	100.0	368,909	17.0

（注）１．金額は、販売価格で表示しております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（２）商品仕入実績

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、商品仕入実績の事業の種類別セグメントの情報の記載は省略しております。

前第２四半期連結累計期間及び当第２四半期連結累計期間の商品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）		増減	
	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	増減率（％）
美容補助商品	54,521	76.9	102,240	84.2	47,719	87.5
化粧雑貨品等	16,408	23.1	19,139	15.8	2,730	16.6
アイビー化粧品計	70,930	100.0	121,379	100.0	50,449	71.1
アイプラティナ	－	－	－	－	－	－
合計	70,930	100.0	121,379	100.0	50,449	71.1

（注）１．金額は、仕入価格で表示しております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（３）受注状況

当社グループは受注生産を行っておりませんので、該当事項はありません。

（４）販売実績

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、販売実績の事業の種類別セグメントの情報の記載は省略しております。

前第２四半期連結累計期間及び当第２四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）		増減	
	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	増減率（％）
スキンケア	2,273,785	82.7	2,128,377	81.1	△145,408	△6.4
メークアップ	210,967	7.7	186,430	7.1	△24,536	△11.6
ヘアケア	72,815	2.6	82,763	3.2	9,947	13.7
その他	20,870	0.7	28,291	1.1	7,420	35.6
化粧品合計	2,578,439	93.7	2,425,863	92.5	△152,576	△5.9
美容補助商品	143,952	5.2	171,665	6.5	27,712	19.3
化粧雑貨品等	26,040	1.0	25,329	1.0	△710	△2.7
アイビー化粧品計	2,748,431	99.9	2,622,857	100.0	△125,574	△4.6
アイプラティナ	2,005	0.1	654	0.0	△1,351	△67.4
合計	2,750,436	100.0	2,623,511	100.0	△126,925	△4.6

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。